

栃木県高等学校等修学資金貸付金・未収金債権回収業務委託公募型プロポーザル提案書記載項目

	提案項目		提案書への記載事項
1	業務基本方針		プロポーザル実施要領及び仕様書を踏まえ、貴社が提案する回収業務の内容の基本的な考え方、方針、アピールポイント等を簡潔に記載すること。
2	業務執行体制		
	2-1	経営状況について	貴社の直近3カ年の財務諸表（貸借対照表、損益計算書等）から最近の経営状況について、簡潔に記載すること。
	2-2	業務組織、体制について	貴社の業務組織（業務組織表、執行体制表等を添付すること。）から、本委託業務を効果的・効率的に運営する方策等を簡潔に記載すること。
	2-3	人員体制について	本委託業務を担当する社員について、人数や経歴等を含めて記載すること。
	2-4	コンプライアンスについて	貴社のコンプライアンスに関する基本的な考え方や社内教育の具体的な実施方法について、記載すること。
3	業務実績		貴社の債権回収業における実績について、これまでの取引先企業数、これまでに受託した官公庁・自治体数、過去5年間の債権取扱件数と金額等を具体的かつ簡潔に記載すること。
4	業務実施方法		
	4-1	回収目標について	本委託業務における回収目標について、具体的に記載すること。
	4-2	回収方法について	本委託業務における回収方法について、具体的に記載すること。
	4-3	委託料について	本委託業務における委託料について、具体的に記載すること。
	4-4	債務者の利便性について	債務者の利便性の確保について、具体的に記載すること。
	4-5	債務者との納付相談について	債務者の経済・就労状況の把握など、福祉的観点からの配慮について、具体的に記載すること。
	4-6	個人情報の管理体制について	個人情報の取扱や管理体制について、具体的に記載すること。
	4-7	トラブル発生時の対応について	トラブル発生時の対応について、具体的に記載すること。
	4-8	情報のフィードバックについて	本委託業務に関して貴社が把握した債務者の情報のフィードバック方法について、具体的に記載すること。
5	その他		
	5-1	県の債権回収業務に関する助言について	県が実施する栃木県高等学校等修学資金貸付金の債権回収業務に関する助言について、具体的な方策を記載すること。
	5-2	本業務への決意について	本業務を受託する上での決意を自由に記載すること。